

日時・場所	令和3年3月29日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、川端政策調整部長、吉川病院事務部長、武内総務部次長（総務部長代理）、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、杉本教育部長、遠藤会計管理者、川尻政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

## 1. 開会

### <市長挨拶>

昨日、「笑顔あふれる市政の実現へ 新・野洲市長に聞く」と題してびわ湖放送の番組に出演した。

3月24日には議会本会議が開催され、付帯決議は付されたが、一般会計当初予算を含む全議案が可決された。予算常任委員会で一般会計予算案が否決されて以降、皆さんには暫定予算編成に向けた手続き等、色々ご苦労いただき感謝している。

昨日、希望が丘文化公園球技場の内覧会に教育長と出席した。今回のリニューアル工事は、来る2025年に滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会において、ラグビーフットボール競技の同公園での開催内定を受けて実施されたものであり、色鮮やかな人工芝コートに生まれ変わった。国民スポーツ大会における希望が丘でのラグビー競技開催にあたり、今後、本市も県と協議し、協力していきたいと考えているので、よろしく願います。

## 2. 議題

### ① 野洲市契約規則の一部改正について

決裁手続きに係る事務の負担軽減を図ること及び、現在契約規則では少額による契約で見積書を省略することができる規定がないため、金額を規則で定め、根拠を明確化することを目的に、野洲市契約規則について、1者による随意契約ができる金額を3万円未満としていたところを5万円未満とし、5万円未満については見積書の徴収を省略する旨の改正を行う。

→総合調整会議において、近隣市の状況を調査するよう意見があったと聞いているが、その結果はどうだったのか。

→調査の結果、県内でばらつきはあるが、近隣の守山市と栗東市が5万円未満とされていることから、その金額に合わせている。

→野洲市は近隣市に比べて、市長・副市長決裁としている金額が低く設定されている。決裁区分の金額基準の見直しを総務課へ指示していたが、今回の改正には間に合わなかったため、令和3年度中に見直し、令和4年度から適用したいと考えている。来年度、総務課で検討を進めてもらうので、各部局の責任が広がることになるが、よろしく願います。

## 3. その他伝達事項

○ 例年、4月に開催されていた自治会長会、自治連合会総会及び自治連合会役員会について、昨年に引き続き、コロナ対策のため、自治会長会及び自治連合会総会を中止とし、必要な議題については書面決議とする。

ただし、自治連合会役員会については4月24日の午後に辻町の総合防災センターで開催する。詳細については4月1日以降にイントラ掲示板又は対象者へのメールにてお知らせする。内容は昨年と同様であり、冒頭で市長、副市長、教育長及び各部長から挨拶をお願いする。その後、例年であれば必要に応じて各所属長から必要事項を説明いただくが、代わって出席部長に順次説明

いただき、説明終了後に退席いただくこととする。なお、説明案件がない部長については、冒頭の挨拶後に退席いただくこととする。(市民部)

○ 年度初めの県庁等への挨拶回りについて、昨年度はコロナの影響で中止したが今年度はどうするか。各部局の考えを共有し、対応を統一しておきたい。(市民部)

→健康福祉部は、最低人数に絞り、守山野洲医師会等には何う予定をしている。

→同じ所へ複数の部局が行くケースもあると思うが、対応を統一できないか。

→教育部は、医師会と県教育委員会へ行く予定をしている。医師会については、例年、守山市と野洲市で調整の上で実施しており、今年度も同様に行う。

→都市建設部は国・県等と連携する事業があるため、必要最小限の人数で行く予定をしている。

→市長と副市長は、県庁等へ行く予定が入っている。

→先方から断られる場合もあるため、各部局の判断で良いのではないか。

→昨年は現在よりも状況が厳しかったため全て自粛とし、先方に失礼のないよう、その旨をホームページでお知らせしていた。

→今年はそのまでの状況ではないため、各部局の判断に任せることとする。

#### 4. 次回部長会議の予定

4月5日(月)9時00分～ 庁議室

#### 5. 閉会